



田中繊維(株) 代表取締役
兵庫県靴下工業組合 理事
靴下ソムリエ
たなか かずなり
田中 一成 さん

地場産業の活性化と新たな挑戦！ 靴下の新ブランド「Hyogo Quality」

兵庫県靴下工業組合が立ち上げた新ブランド「Hyogo Quality」に参画する1社の田中繊維(株)の代表取締役である田中一成さんに、新ブランドや自社の新製品についてお伺いしました。

地元の誇りを未来へ——
「Hyogo Quality」とは？

兵庫県は、靴下の生産で奈良県に次ぐ生産拠点として知られています。1980年代後半以降、安価な海外製品の流入により、靴下産業は厳しい状況が続いています。

この状況を打破し、兵庫県産靴下の魅力を国内外へ発信しようと、地域ブランド「Hyogo Quality」が誕生しました。このブランドは、兵

庫県靴下工業組合から10事業者が参加し、独自の品質基準を設けています。

品質の基準は3つ。まず「編立から全工程を兵庫県内で行う」こと、次に「新商品を検査機関に提出し、品質を保証する」こと。そして「靴下ソムリエ資格者の意見を聞き、最終認定を受ける」ことです。これらをクリアした靴下のみが、Hyogo Qualityとして消費者に提供されます。

職人技が光る！高品質でユニークな商品展開——

Hyogo Qualityに参加する10社は、長年培ってきた技術力とアイデアを活かし、今までにないユニークな商品を提供しており、田中繊維(株)では新商品「ビジネスウオーマー」を開発しました。



「ビジネスウオーマー」
※靴下着用時

これはビジネスシーンでも使用できる紳士用レッグウオーマーで、素材は婦人用に使われていたウールではなく、スーピマ綿を使用。スーツの下にも着

用できる薄さと軽さを実現し、見た目もビジネスに適しています。また、スーピマ綿、ナイロンポリウレタン、光電子®の三層構造により、保温性と快適な履き心地を兼ね備えています。

さらなる認知度向上と展開へ——

10月中は阪急百貨店(阪急うめだ本店)等のイベントで商品を展開し、以降は展示会への出展や各事業者の販売ルートを活用しながら、さらなるブランドの認知度向上を図ります。また、紳士用靴下だけでなく、素材を変えた婦人用商品の開発にも力を入れていく予定ですので、今後の展開にご期待ください！



阪急百貨店(神戸阪急店) ポップアップストア

Hyogo Qualityの商品や詳細については、下記のQRコード先のHPより、ご確認ください。

